

教員名	中本 剛（なかもと ごう）
専門分野	物理学 物理現象可視化教材の開発、磁性と熱電変換に関する実験的研究と教材開発
担当している主要な授業	初等理科 B（1 年生後期）、物理数学（1 年生後期）、 理科実験 3（2 年生前期）、物理（2 年生後期）、 理科教育法（実験・実習）2（3 年生前期）
卒業研究に関する情報	卒業研究のテーマは、学生と相談の上で決定します。下記テーマは、あくまでも過去の例です。物理学に係る内容であれば制限はありません。疑問があれば、遠慮なく相談してください。各テーマの内容と過去の卒論題目は下記の通りです。 <p>（１）「物理現象可視化教材の開発」 目に見えない物理現象を可視化する教材の開発を行います。過去の卒業論文題目：磁場の三次元可視化教材の開発に関する研究、Visual Basic を活用した波動現象のシミュレーションとその教材化、強磁性体の磁区構造の観察に関する研究</p> <p>（２）「磁性と熱電変換に関する実験的研究と教材開発」 磁性（磁石の物理学）や環境に優しい熱電変換の実験的研究、および、それらを用いた教材開発を行います。過去の卒業論文題目：ゼーベックマイクロプローブ法による熱電材料のゼーベック係数分布測定、簡易型ゼーベック係数測定装置の開発に関する研究</p> <p>希望する人は、ぜひ物理学関係の授業を履修してください。</p>
受け入れ人数	上限 3 名
面談の方法	事前に連絡 (nakamoto.go.ts@ehime-u.ac.jp) をください。その上で日程を調整して面談を行います。
学生へのメッセージ	次のような学生は大歓迎です。 <ol style="list-style-type: none"> 1、実験やもの作りが好きな人、得意な人 2、自然科学（物理学）をより深く学びたい人 3、能動的に行動できる人 4、元気で丈夫な人